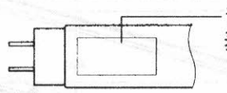
お手入れ・ランプ交換　電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

●明るく安全に使用していただくため、
定期的（６カ月に１回程度）に清掃してください。
● 汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞って
ふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。

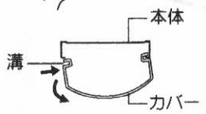
確認　シンナー、ベンジン、アルカリ性洗剤などでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
変色、破損の原因となります。

●ランプの明るさが低下したり、消灯や点滅を繰り返すと
ランプの寿命です。ランプを交換してください。
● パナソニック製ランプをお買い求めください。
種類が同じで光色の異なるランプも使用できます。



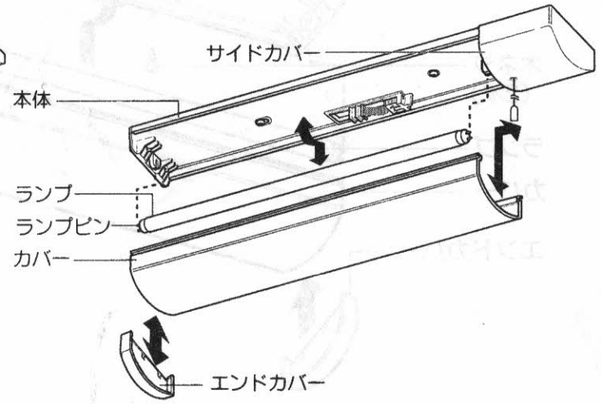
ランプの交換方法

(1)エンドカバーを取り外す
・エンドカバー付近の本体両側を内側へ
押しながらエンドカバーを取り外す。



(2)カバーを取り外す
・カバーを軽く内側に押しながら
カバーの溝を本体から外す。

(3)ランプを交換する
・取りはずし：ランプを90度回転させてはずす。
・取り付け：サイドカバー側からソケットの穴に合わせて
ピンを差し込み、90度まわす。



カバー、エンドカバーの取り付け方法は、裏面
「各部のなまえと取り付けかた」4、5をご覧ください。

ご使用上に関するお知らせ　故障や異常ではありません

●器具の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に雑音が入ることがあります。
●器具のきわめて近くでは、リモコン機器(エアコンなど)のリモコンが動作しにくくなることがあります。
●点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮によるきしみ音が照明器具から発生することがあります。
●周囲の温度が低いと、蛍光灯が明るくなるまで時間がかかったり、温まるまでちらつくことがあります。

仕様　付属ランプの品名は、ランプに表示しています。ご確認ください。

使用電圧	周波数	消費電力	付属ランプ
AC100V	50/60Hz共用	19W	20形パルックプレミア蛍光灯　FL20SS

保証とアフターサービス　よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などは…
■まず、お買い上げの販売店へご相談ください
▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名
電　話（　）－
お買い上げ日　年　月　日

●保証期間中は、保証の規定に従って出張修理いたします。
●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。
＊修理料金は次の内容で構成されています。
技術料　診断・修理・調整・点検などの費用
部品代　部品および補助材料代
出張料　技術者を派遣する費用
●アフターサービスについてのご不明な点や修理に関するご相談は、お買い上げの販売店または別紙お客様ご相談窓口にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは…
まず電源を切って、お買い上げ日と以下の内容をご連絡ください。

●製　品　名	住宅用照明器具
●品　　番	HW2852CEP
●故障の状況	できるだけ具体的に

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

ただし、安定器については3年間です。
またランプなどは消耗品ですので保証期間内でも「有料」とさせていただきます。
保証書が必要な場合は、当社代理店または当社営業所へお申し出ください。
※保証の例外　24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

補修用性能部品の保有期間　6年
＊当社はこの照明器具の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。

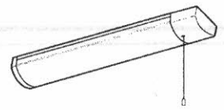
パナソニック株式会社　ライティング機器ビジネスユニット
〒571－8686 大阪府門真市門真1048
© Panasonic Corporation 2013

HW2852CEP-T3A2
N0412-021113

Panasonic®

取扱説明書

保管用
施工説明付き



住宅用照明器具（キッチンライト）

品番　HW2852CEP

お客様へ　このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」（1ページ）を必ずお読みください。
この取扱説明書は大切に保管してください。
施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、販売店、工事店に依頼してください。

安全上のご注意　必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠ 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠ 注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。（下図は図記号の一例です。）

⃠	してはいけない内容です。
❗	実行しなければならない内容です。

⚠ 警告

❗ 必ず守る
●異常を感じた場合、速やかに電源を切る
異常状態が収まったことを確認し、販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。

●ランプは器具表示のものを使用する
間違った種類、ワット数のランプを使用すると、火災のおそれがあります。

分解禁止
●器具を改造したり、部品交換をしない
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

⚠ 注意

❗ 必ず守る
●照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。
点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、感電、落下などに至る場合があります。
◎1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。

●器具の取り外しは販売店、工事店に依頼する
器具の取り外しには資格が必要です。

●ランプ交換、お手入れの際は、電源を切る
通電状態で行うと感電の原因となることがあります。

❗ 必ず守る
●カバーはサイドカバー内に確実に差し込む
守らないと、落下の原因となることがあります。

接触禁止
●点灯中や消灯直後はランプやその周辺にさわらない
やけどの原因となることがあります。
◎お手入れやランプ交換は電源を切り、ランプやその周辺が冷めてから行ってください。

禁止
●温度の高くなるものを器具の真下に置かない
火災の原因となることがあります。
◎器具の真下にストーブなどを置かないでください。

工事店様へ 施工の前によくお読みのうえ、正しく施工してください。この説明書は必ずお客様にお渡しください。

施工説明

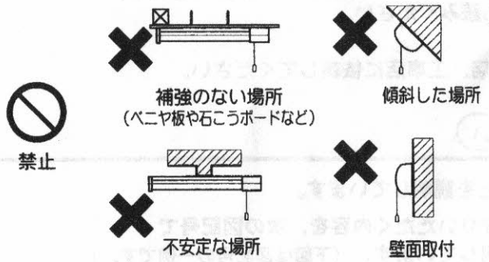
安全上のご注意

必ずお守りください

⚠ 警告

■取付面

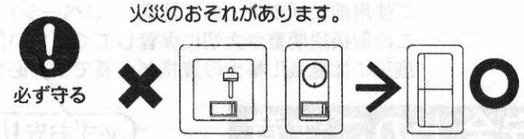
●次のような場所には取り付けない
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。



◎この器具は棚下取付専用です。

■壁スイッチ

●調光器が付いた壁スイッチの場合は、一般の入切用スイッチに交換する
火災のおそれがあります。



◎調光器の取り外しが必要です。

■その他

●器具の取り付けは、説明書に従い確実に行う
取り付けに不備があると、火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

●交流100ボルトで使用する
過電圧を加えると過熱し、火災、感電のおそれがあります。

必ず守る

●電源線は端子台の差込み穴の奥まで確実に差込む
差込みが不完全な場合、火災、感電のおそれがあります。

⚠ 注意

●油煙や湯気が当たるような場所に取り付けない
ガスコンロ、湯沸かし器などの真上に取付けると、火災、故障の原因となることがあります。

禁止

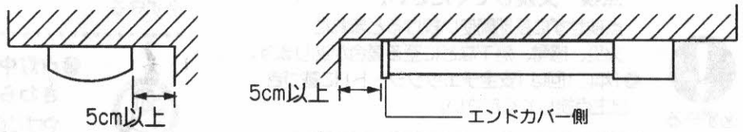
●浴室などの湿気の多い場所や屋外で使用しない
この器具は非防水です。
守らないと火災、感電の原因となることがあります。

必ず守る

施工前のご確認事項

取り付け時のご注意

- 器具と壁との距離を図のように5cm以上確保してください。
- 指定距離より近いとランプ交換の際、作業ができなくなります。



施工前のご準備

①エンドカバー、カバーをはずし、ランプを取りはずす。
②付属の木ネジを仮止め位置から、テープをはがして取りはずす。

付属部品の確認

- 付属の木ネジ(2本)があることを確認してください。
本体内側に貼り付けてあります。

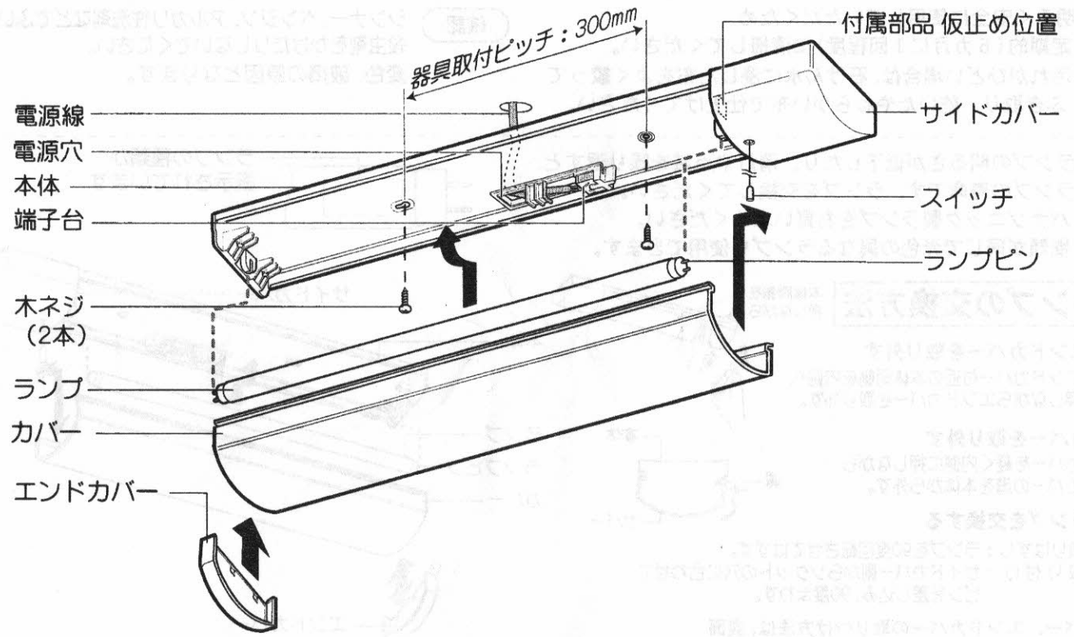
付属品

木ネジ（2本）

HW2852CEP-T3B1

各部のなまえと取り付けかた

安全のため、電源を切ってから行ってください

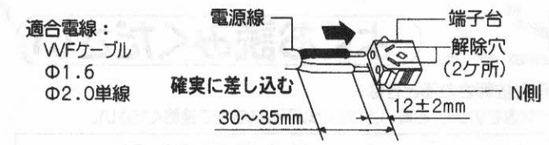


1 本体を取り付ける

- 補強材のある場所に付属の木ネジ(2本)で取り付けてください。
- 器具取付ピッチ　300mm
- 電源線を本体で挟まないよう注意してください。

2 端子台に電源線を接続する

- ランプに触れないように電源線の処理を行ってください。
接続が不完全な場合火災の原因となることがあります。



- 電源線にポリエチレン系絶縁体を使用したEM(エコマテリアル)ケーブルをご使用の場合、表面の劣化を考慮し、端末部付近の絶縁体露出部を黒テープなどで保護してください。

電源線の外しかた

マイナスドライバー等の先端で解除穴を押しながら片方ずつ電源線を引き抜く

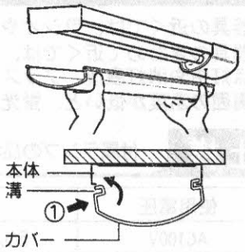
3 ソケットにランプを取り付ける

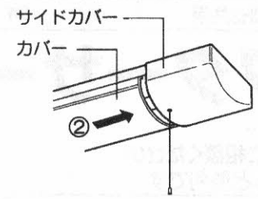
- ソケットの穴に合わせてピンを差し込み、90度まわす。
サイドカバー側から先にピンを差し込んでください。

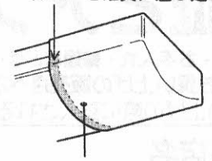
4 本体にカバーを取り付ける

①カバーをはめ込む。
- カバーをせばめながらカバーの溝を本体にはめ込む。

②カバーをサイドカバーに差し込む。

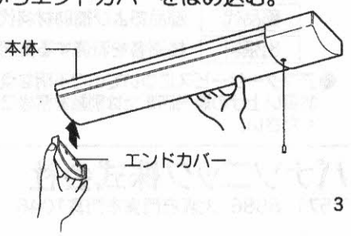






⚠ 注意

カバーはサイドカバー内に確実に差し込む
守らないと、落下の原因となることがあります。

5 エンドカバーを取り付ける

- カバーを手で支えながらエンドカバーをはめ込む。